We 25R

No.223　03/06/19

前期中間考査結果特集号

＜各教科素点TOP５＞

＜３教科６科目TOP５＞
＊学年全体が共通問題の国語（現文・古典）、数学（Ⅱ・Ｂ）、英語（Ⅱ・Ｗ）の合計点による学年順位（314人中）

＊

以上が25R最初の考査の結果である。

３教科６科目の順位は、地歴や理科がまったく反映されていないので、そこでがんばった人にはちょっと残念かも知れないが、例えば東大の２次試験では、文系が社会２科目、理系は理科２科目が必須で、これが合否に非常に重要な意味をもっている。２科目のうち１科目できればイイという感覚ではなく、２科目とも高得点でないと合格はかなり難しくなるのである。その意味では、理科・社会についても先ずは定期考査を目標にして、引き続ききっちりがんばってほしい。

高校の勉強は、才能が求められるレベルの「学問」ではない。単なる「教科」であって、出来ないのはサボっている（まじめに取り組んでいない）というそれだけの理由である。確かに、英数国に関しては去年１年間の学習の上に築かれる部分もあるから、去年サボっていた人がいきなり逆転するのは難しいだろう。しかし、コツコツやれば逆転できない内容では決してない。そこをしっかり認識して、一度の結果に一喜一憂することなく、予習・復習を大切にしていこう。